

2026年度

卒業生の状況把握と教育活動等の改善に向けたアンケート調査結果について

梶山女学園大学キャリア育成センター

調査目的

教育の質にかかる客観的指標を得るため、また卒業生のキャリアの状況と教育活動の改善を行うために実施する。本調査で得られた結果は、大学 Web サイトに掲載し、広く周知する。

調査対象

入社後 2 年目から 6 年目となる 2021（令和 3）年 3 月卒業生から 2025（令和 7）年 3 月卒業生のうち、正規雇用として就職した全学部生 6,335 名の就職先企業・団体 2,596 社からランダムに 100 社抽出。ただし就職者のうち看護師、教員、保育士、公務員、自営業は本調査からは除外。

調査方法

調査フォームの QR コードを付した依頼文書を各企業・団体の人事部門へ郵送し、回答は Google フォームで作成した調査フォームに入力する形式により Web 上で実施。

調査時期

2026 年 7 月 1 日から 31 日

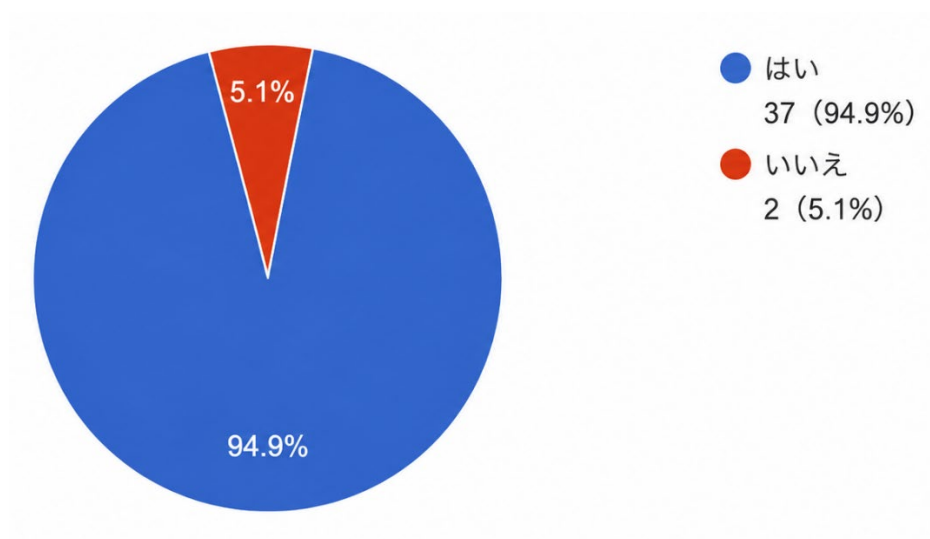
対象社数

100 社

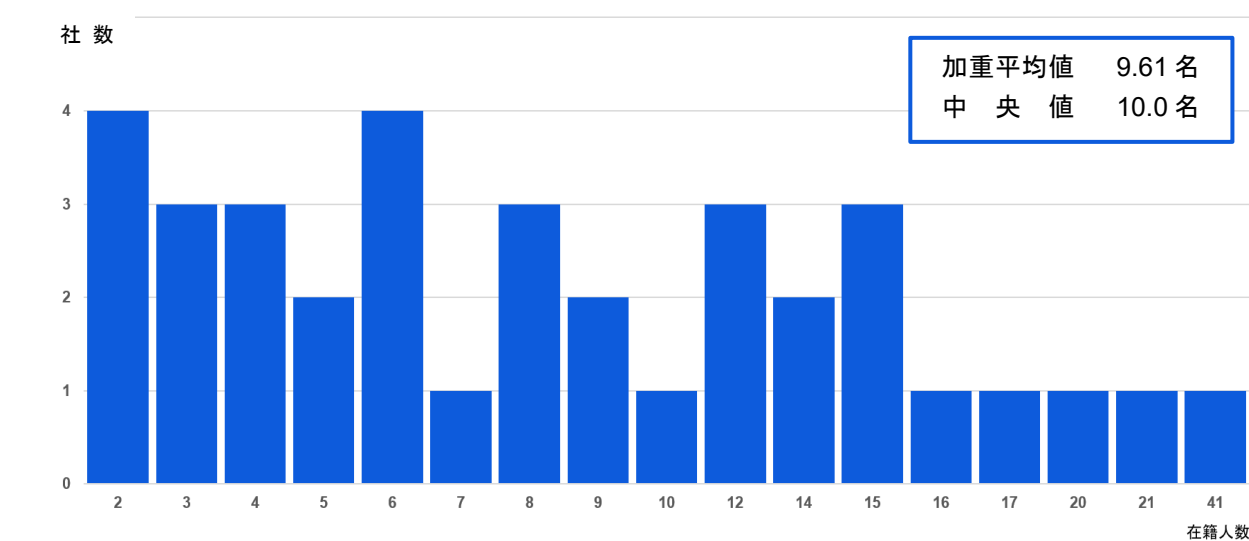
回答社数

39 社（回答率 39%）

1. 調査時現在、正社員として在籍する相山女学園大学卒業生はいますか？

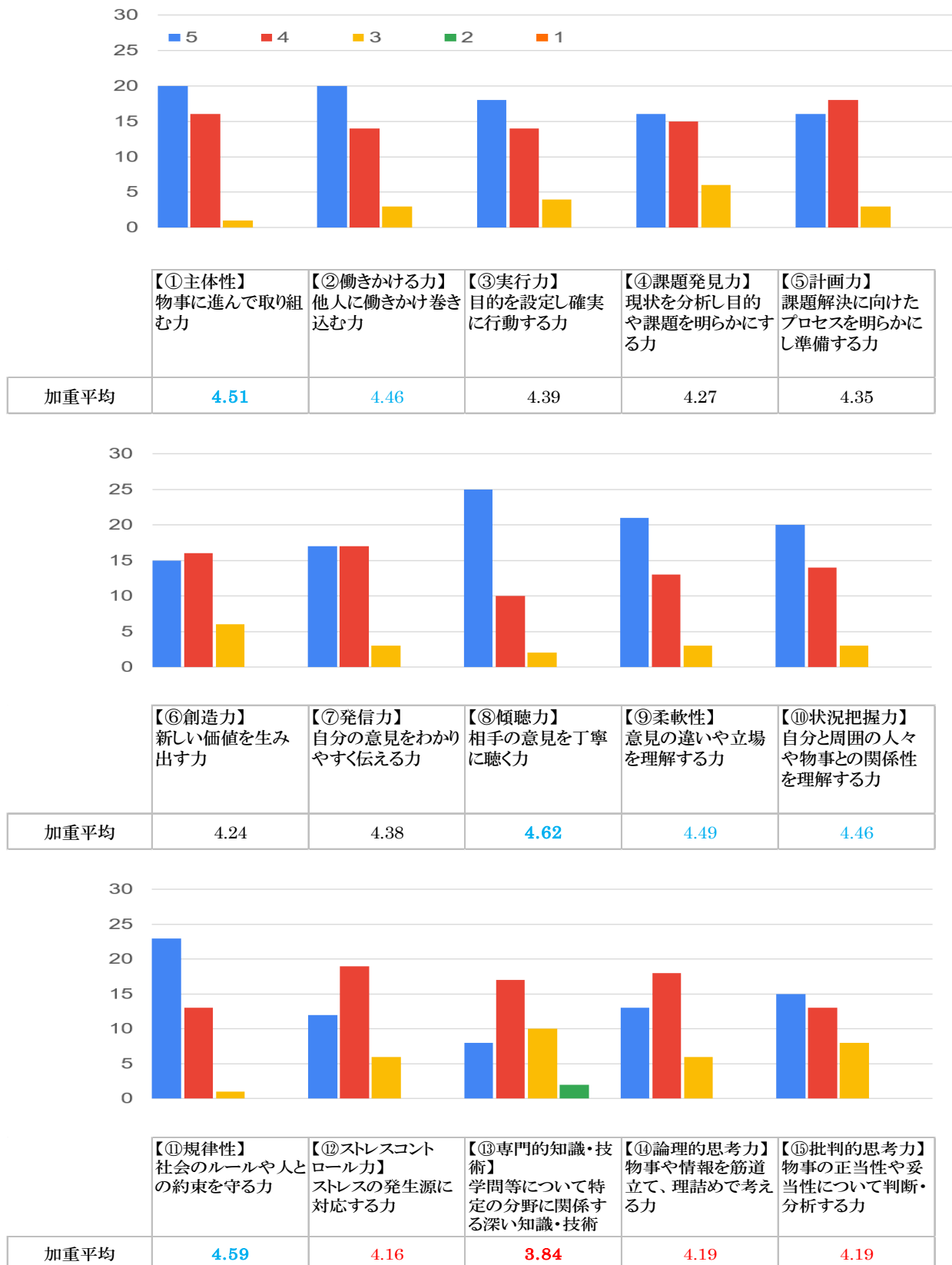


2. 本学卒業生の在籍人数を入力してください。



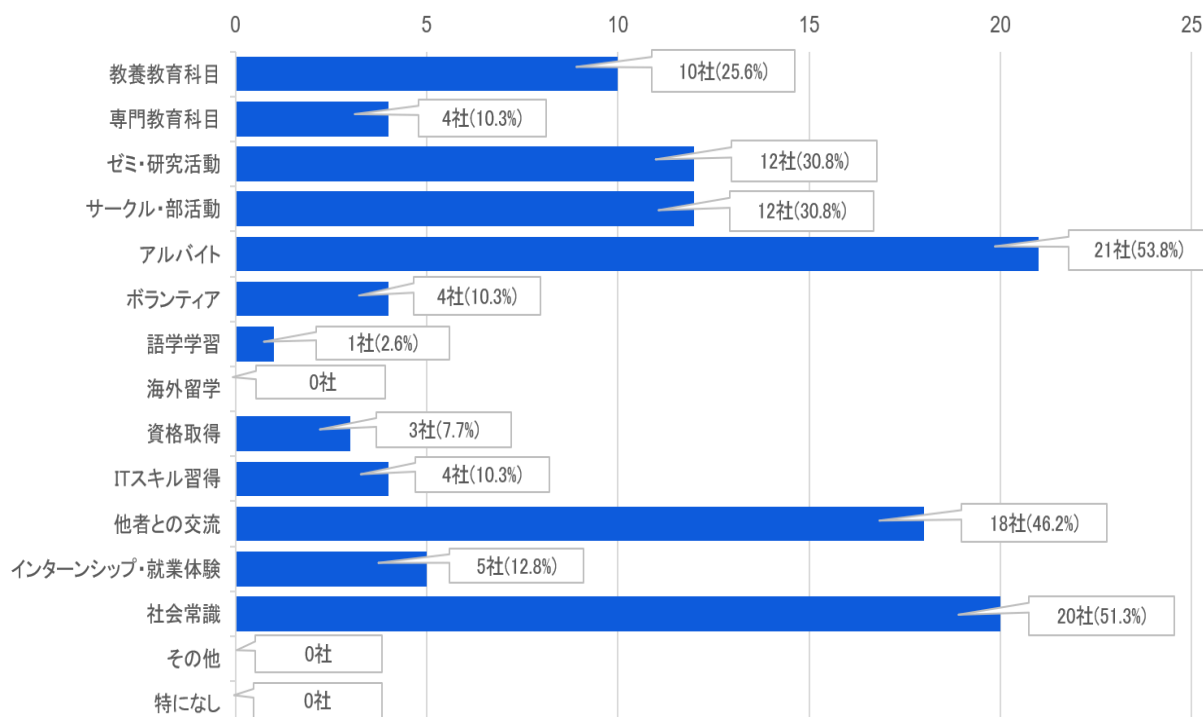
在籍人数	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	14	15	16	17	20	21	41	未回答
社数	4	3	3	2	4	1	3	2	1	3	2	3	1	1	1	1	1	3

3. 貴社に入社した相山女学園大学卒業生の大多数に抱く印象としてもっとも当てはまるものを選択してください。(5.優れている 4.やや優れている 3.どちらともいえない 2.やや劣っている 1.劣っている)



4. 大学生が在学中に、特に経験しておいてほしいことを3つまで選択してください。

(回答数 39 社)



5. 大学教育に望むことがあれば自由にお書きください。

業種区分名	回 答
車両販売	主体的に学ぶ力を育ていただければ幸いです。
不動産業	分野問わず、主体性を持って行動できる力や、課題を見つけて分析し解決する力を身につけられるカリキュラムがあれば、社会に出た時に役立つスキルとなるのではないかと思います。
電気機械器具製造	学生の皆様が将来の進路を主体的に考え、社会で求められている力を身につけられるよう、実践的な学びの機会を今後も大切にいただければと考えております。
信用金庫	視野を広くし、物事を様々な角度から観察し、考える力を養っていただきたいと考えております。
車両販売	多くの人たちと交流し、コミュニケーション能力を培って欲しいです。
その他の教育	座学だけではなく、学生時代にいかに多様な人と会いコミュニケーションを取り、幅広い体験・経験ができるかが重要だと思っています。就活時期だけではなく、企業・地域・様々な人と関わる経験は社会に出た後も自分自身の力になるので、インターンシップや卒業生講話や保育体験等、ぜひ私たちにできることがあれば協力させて頂きたいです。
鋼機・金属製品販売	チームワークを実践できる機会が多いと良いのではないかと思います。
情報サービス業	就職活動は大切ですが可能な限り大学時代に自由な時間を有効活用してほしい。

6. 相山女学園大学では、学位授与の方針のもとで教育を行っています。本学が養成しようとする人材像に照らして、本学卒業生に対する印象や評価について自由にお書きください。

業種区分名	回 答
信用金庫	社会人として必要な教養と知性を身に付けている。「人を大切にし、人と支えあい、自らががんばれる」の要素が特に身についているように感じます。
情報サービス業	お客様との対話や社内でのやり取りにおいて、自ら積極的にコミュニケーションを図り、最後まで責任をもって業務に従事いただいております。チームで仕事を進めることが多いため、周囲との認識のずれがないよう意思疎通したり、お互いに頼り頼られたりと、円滑な人間関係を構築しております。
情報サービス業	カリキュラムに熱心に取り組む姿勢が高いと感じる。また成果物の出来も良いと感じるため、今後も継続してほしい。
車両販売	どなたも明るく積極的な人材の方が多く在籍しておりとても良い印象があります。
電気機械器具製造	貴学の学生・卒業生の皆様は、面接や会社説明会などでお会いした際に、明るく礼儀正しい印象を受けることが多くあります。また、相手の話をしっかりと受け止め、自分の考えを自分の言葉で丁寧に伝えようとする姿勢が好印象です。
その他の教育	貴校の学生様は真面目で一つ一つのことをしっかり考えている印象が強いです。入社後も自ら考え、素直に吸収する長所を活かし、主体的に行動してくれています。
ビルサービス業	貴校の卒業生の方の多くが周囲を思いやり、率先して助けようという意識を持って仕事に取り組まれております。また、社内スキルも各自で高めあい、管理職として働いている方もいらっしゃいます。女性管理職比率を今後より高めていく当社において貴校の卒業生の皆様は大いに期待できる人財です。
機械器具販売	業務の中で他者と協力する姿勢がある方が多い印象です。
不動産業	他者と協調し、業務に取り組むことができる人材が多いと感じます。
協同組合	多くの卒業生が当組合で活躍いただいております。当組合は"人と人とのつながり"を大切にする協同組合ですが、貴学の卒業生は地域の方から信頼される方が多く、とても主体的に活動いただいております。またそれぞれの専門分野でスキルアップにも取り組んでいただいております。
情報サービス業	当社で働く貴校出身の社員は、真面目で責任感があり、与えられた仕事や役割に精一杯向き合う方が多い印象です。

社団・特殊法人	毎年、貴校の学生を採用させていただいております。国家試験の合格率も非常に高く、資格を確実に取得されたうえで入職されるという安心感があり、有資格者の配置が求められる私たちにとって、大変ありがたく感じております。 また、採用した学生の皆さんは人柄も素晴らしく、主体的に行動し、周囲とのコミュニケーションを大切にしながら、時にはリーダーシップを発揮して活躍してくださる方が多いという印象を持っています。
----------------	--

【本学卒業生への評価】

卒業生が入社した企業・団体への意見聴取は、例年と同じ調査項目を用いて実施している。本学卒業生への印象としては、傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）、規律性（社会のルールや人との約束を守る力）、主体性（物事に進んで取り組む力）、柔軟性（意見の違いや立場を理解する力）が高く評価されており、これらは例年どおりの評価であった。特に傾聴力については、4年連続で評価ポイント4.5以上を維持している。また自由記述では、卒業生の真面目さや協調性を評価する意見が複数見られた。一方、評価がやや低い点としては、専門的知識・技術（学問等について特定の分野に関係する深い知識・技術）や論理的思考力（物事や情報を筋道立てて考える力）、批判的思考力（物事の正当性や妥当性について判断・分析する力）が挙げられた。

【大学教育に望むこと】

大学生が在学中に経験しておくべきこととしては、「アルバイト」（回答企業の53.8%が選択）、「社会常識」（同51.3%）、「他者との交流」（同46.2%）が上位に挙げられ、例年と同様の結果となった。また、「ゼミ・研究活動」「サークル・部活動」など、多様な人とのコミュニケーションやチームワークを実践できる機会を求める傾向も見られた。自由記述においても、地域・企業との交流など学生時代に多様な経験を積むことの重要性を指摘する意見が寄せられている。こうした結果から、学生が主体的に行動し、多様な人との関わりや実践的な経験を通じて、社会で求められる力を身につけることへの期待がうかがえる。

卒業生の状況把握と教育活動等の改善に向けたアンケート調査項目

メールアドレス

企業・団体名

ご担当部署

番号	設問	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 5
1	調査時現在、正社員として在籍する椋山女学園大学卒業生はいますか？ 「はい」の場合、設問2番以降をご回答ください。 「いいえ」の場合、設問4.と5.をご回答ください。	はい	いいえ			
2	設問1.が「はい」の場合、人数を半角数字で入力してください。					
3	設問1.が「はい」の場合、貴社に入社した椋山女学園大学卒業生の大多数に抱く印象としてもっとも当てはまるものを選択してください。5.優れている、4.やや優れている、3.どちらともいえない、2.やや劣っている、1.劣っている					
	①主体性：物事に進んで取り組む力	5	4	3	2	1
	②働きかける力：他人に働きかけ巻き込む力	5	4	3	2	1
	③実行力：目的を設定し確実に行動する力	5	4	3	2	1
	④課題発見力：現状を分析し目的や課題を明らかにする力	5	4	3	2	1
	⑤計画力：課題解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	5	4	3	2	1
	⑥創造力：新しい価値を生み出す力	5	4	3	2	1
	⑦発信力：自分の意見をわかりやすく伝える力	5	4	3	2	1
	⑧傾聴力：相手の意見を丁寧に聴く力	5	4	3	2	1
	⑨柔軟性：意見の違いや立場を理解する力	5	4	3	2	1
	⑩状況把握力：自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	5	4	3	2	1
	⑪規律性：社会のルールや人との約束を守る力	5	4	3	2	1
	⑫ストレスコントロール力：ストレスの発生源に対応する力	5	4	3	2	1
	⑬専門的知識・技術：学問等について特定の分野に関係する深い知識・技術	5	4	3	2	1
	⑭論理的思考力：物事や情報を筋道立て、理詰めで考える力	5	4	3	2	1
	⑮批判的思考力：物事の正当性や妥当性について判断・分析する力	5	4	3	2	1
4	在学中に、特に修得・経験しておいてほしいことを3つまで選択してください。 ※「教養教育科目」とは、専門知識を学ぶ前提として、人文、社会、自然など幅広い分野の理解と、多様な視点から物事を考える力を養うための教育科目です。	教養教育科目 ボランティア 他者との交流	専門教育科目 語学学習 インターンシップ・就業体験	ゼミ・研究活動 海外留学 社会常識	サークル・部活動 資格取得 その他	アルバイト ITスキル習得 特になし
5	大学教育に望むことがあれば自由にお書きください。（任意）	自由記述				
6	椋山女学園大学では、 学位授与の方針 のもとで教育を行っています。本学が養成しようとする人材像に照らして、本学卒業生に対する印象や評価について自由にお書きください。（任意） リンク先：https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/about/policy/	自由記述				

【参考】学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

椋山女学園大学は、本学の教育理念「人間になろう」の下、専門の学術を教授研究し、高い知性と豊かな情操を兼ね備えた人材育成を目指します。こうした人材を育成するため、本学では学部学科ごとにディプロマ・ポリシーを定め、所定の教育課程を修め、以下の知識、能力を持つ人材として認められた学生に対し、学士の学位を授与します。

1. 専門分野における知識と技能を備え、科学的・学問的な視点から事象を捉えることができる。
2. 「人を大切にし、人と支えあい、自らがなされる」社会人として必要な教養と知性を身に付けている。
3. 大学で学んだ知識や技能に基づき、答えのない課題や目標に対して創造的に考え、多様な人々と取り組むことができる。